

2020年11月12日

令和2年度第74回全日本総合バドミントン選手権大会  
《報道取材申請に関して》

公益財団法人日本バドミントン協会  
東京都バドミントン協会

この度、令和2年度第74回全日本総合バドミントン選手権大会の報道取材申請についてご案内いたします。

今年度は、既に発表のとおり、新型コロナウイルス感染症への各対策などから無観客での実施となり、大会運営については感染症対策の為、従来の実施方法の一部変更や追加での対応を行います。

今大会の報道対応につきましては、従来の本会メディアガイドラインに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により施設定員の管理、感染症拡大防止対策など、大幅に制限や変更しての実施となります。

《1社あたりの申請ベース》

TV局・・・在京キー局1クルー（6名・分岐スタッフ2名含む）

国内通信社/新聞・・・対象社1社1～2名

（申請状況によっては上記内容を変更することもございます）

以上を、上限としてADカードを発行いたします。

※その他メディアに該当する方は、今回会場で取材を行う事が出来ません。

取材希望の報道関係の皆様におかれましては所定の申請用紙で行ってください。

申請期日は11月25日（水）必着

今回は申請いただきました後に、取材許可・不可のご連絡をさせていただきます。

取材が許可となった各社の方には、取材に関する注意事項、体調管理方法などを改めてご案内させていただきます。

取材活動に関するルールや、現場スタッフの指示に従っていただけない場合など、不適切な取材活動と判断された場合には、発行済みのADの返却や今後の取材活動のお断りをさせていただきます。

## 【ENGカメラ/PHOTOカメラ撮影に関して】

### FOP（フィールドエリア・1階アリーナエリア）

バドミントン競技では、コートに近い位置にカメラスペースが設定される事などから、取材・撮影スペースに限りがある中で密な状態を避けるため、競技スペースを含むFOP内はENGカメラ・スチールカメラ共に、代表カメラ制度で実施いたします。

（指定のフォトグラファー以外はFOPエリアに入ることが出来ません。）

### 2階南スタンド（報道関係者ゾーン）

会場内、2階南側スタンド席のエリアは、報道関係者と中継関係者の専用スペースとなっております。こちらからの撮影詳細につきましては申請後にご連絡させていただきます。

## 【ミックスゾーンに関して】

ミックスゾーンについては、指定のブースを設置し試合後の報道対応を行います。

## 《新型コロナ感染症対策に関するお願い》

- 大会取材に関する、新型コロナウイルス感染症対策の詳細につきましては、申請受付後に取材許可のご連絡をさせていただき時に併せてお送りいたします。
- 会場内の報道関係者用スペース（プレスルーム・2階南側スタンド席）は原則として報道関係者入場可能時間から、最終試合終了の1時間後までの利用となります。その後は消毒作業の為、ご退出いただきます。（最長利用19:30まで）
- プレスルームの座席は使用定員の管理から、各社1名分のスペースをご準備いたします。1社2名の場合には、各社内で調整し席をご利用ください。
- 会場内各所での場所取りはできません。荷物は専用のスペース、もしくは2階の所定の場所を使用してください。
- 観感染症への関係各所の対策などの状況によっては、大会時の報道対応の内容を変更することもございますので予めご了承ください。

公財) 日本バドミントン協会

[TEL:03-5327-3225/090-7242-5887](tel:03-5327-3225/090-7242-5887)

[Email:press@badminton.or.jp](mailto:press@badminton.or.jp)